

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 栃木県小山市
本事業の担当部局名 こども未来部青少年支援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1.1 結婚支援センターに関する取組						
個別事業名		とちぎ結婚支援センター小山事業(サテライトセンター運営)				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成29年度
総事業費(A)(円)		7,042,100		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	7,042,100
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		7,042,100						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	5,336,100	0	216,000	215,000	168,000	
	対象経費支出予定額	0	5,336,100	0	216,000	215,000	168,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	0	37,000	0	1,070,000	0	7,042,100	
	対象経費支出予定額	0	37,000	0	1,070,000	0	7,042,100	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市では、令和2年3月に「第2次小山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、出会いから結婚・妊娠・出産・子育てに至るライフステージに応じた切れ目ない支援に取り組んでいる。 過年度に引き続き、結婚支援センターの運営による出会いの場の創出を行う。 <本個別事業の位置付け> 結婚を望む独身の男女に出会いの機会を提供するため、とちぎ結婚支援センター小山の運営を行うもの。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	結婚支援センターの運営	結婚を希望する会員の目的を叶えるため結婚支援センターの運営として、以下の取り組みを行うもの。 ・月曜日～日曜日(水木曜日除く)の週5日開所 ・マッチングシステムによるお引き合わせ ・会員数増加及びセンター認知度の向上のため周知広報(チラシ、HP、SNS、ラジオ) ・マッチングイベントの実施(年2回)					
	2							
	3							
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・40代以上の登録者が男性は50%、女性は25%を超えており、幅広い年代の登録者がいるため、マッチングイベント開催時はマッチング率向上に向けて年代別や目的に応じたイベントを開催する。							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	とちぎ結婚支援センター小山におけるお引き合わせ数		組	520 (令和7年度)	364 (令和5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.20 (令和4年度)	
	婚姻件数		件	696 (令和4年度)	
	婚姻率			4.2 (令和4年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	とちぎ結婚支援センター会員登録数(小山市民)	人	200 (令和7年度)	172 (令和5年度)
	②	とちぎ結婚支援センター小山お引き合わせ数	組	520 (令和7年度)	364 (令和5年度)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	お引き合わせ件数に対するお引き合わせ成立者(本交際者)数の割合	%	10 (令和7年度)	8.8 (令和5年度)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				